

原子力機構における許認可審査案件の優先度の見直し

令和 3 年 7 月 26 日

安全・核セキュリティ統括部

原子力機構においては、多数ある許認可案件に対して、優先度を評価し対応してきております。優先度については、令和 2 年 2 月 7 日に開催された第 335 回核燃料施設等の新規規制基準適合性に係る審査会合にて説明したとおり、「廃止することを決定した施設の廃止措置」として東海再処理施設、「もんじゅ」及び「ふげん」、また、「新規規制基準に適合し運転再開を目指す試験研究炉等」としては、JRR-3 と HTTR を最優先に進めてきました。なお、大洗廃棄物管理施設については、「優先的に進める事項」と位置付けて対応を進めてきました。

その後、JRR-3 と HTTR の審査がほぼ終了しつつある状況になったことから優先度の見直しを行い、令和 2 年 9 月 29 日の面談において、「常陽」、STACY、大洗廃棄物管理施設の優先度を上げ、JMTR と TCA の廃止措置の許認可対応についても優先的に進める事項に変更する旨を説明しました。

貴庁のご配慮もあり、今年に入り、JRR-3 は 2 月に運転再開を果たし、HTTR は 7 月末に運転再開の見込みです。また、JMTR と TCA は 3 月に廃止措置計画の認可をいただきました。

これらの状況を踏まえ、今後は大洗廃棄物管理事業をはじめとするバックエンド対策に関する許認可案件を最優先で進める事項として、計画どおり審査に対応し、許認可を取得できるように対応して参ります。

優先的に審査を進めていただきたい許認可事項

施設		R2 年 2 月時点	⇒	現在
原科研	Pu 研究 1 棟	○		○
	放射性廃棄物処理場	◎		◎
	STACY	○		◎*
	再処理特別研究棟	印なし		○
	FCA	印なし		○
核サ研	東海再処理施設	◎		◎
大洗研	常陽	○		◎*
	廃棄物管理施設	○		◎*
	燃料研究棟	印なし		○
	AGF、MMF、MMF-2	印なし		○
敦賀	もんじゅ	◎		◎
	ふげん	◎		◎
人形峠	濃縮工学施設	印なし		○

◎：最優先で進める事項、○：優先的に進める事項

※：R2 年 9 月に優先度を見直した事項